

操作のしくみと表示の見方

本書は、携帯に便利のように、一部機能を抜粋して記載してあります。詳細は取扱説明書をご覧ください。

**時刻モード**

● (A) ボタン

- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行います。

※ 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。  
<http://casio.jp/support/wat/>

**ワールドタイムモード**

- サマータイムの設定 (STD/DST) の切替え (約3秒間)
- ホームタイム都市との入替え (AとB同時押し)
- 都市のサーチ

「WLT」を指します

DSTマーク

- サマータイム (DST) とは通常の時刻 (STD) から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

**アラームモード**

- アラームの ON/OFF
- アラーム (および時報) の選択

「AL」を指します

**ストップウォッチモード**

- スプリット
- リセット
- スタート
- ストップ

「ST」を指します

スタート → ストップ → リセット

**タイマーモード**

- リセット
- スタート
- ストップ

「TR」を指します

スタート → ストップ → リセット

電波の受信場所を変更するには

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例) ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TYO (東京)」→「NYC (ニューヨーク)」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき、

(A) ボタンを約5秒間 (2回確認音が鳴るまで) 押し続けます

→ 都市コード「TYO」が点滅します。



2. ホームタイム都市を「NYC」にする

(A) ボタンを押すことに1都市ずつ進み、(B) ボタンを押すことに戻りますので「NYC」まで繰り返し押します



3. サマータイムの設定にする

(C) ボタンを押します

→ サマータイムの切替えになります。

4. サマータイム設定を切り替える

(D) ボタンを押して、「AUTO」を表示させます



5. セットを終了する

(A) ボタンを2回押します

→ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市\*に設定すると標準電波の受信が行えるようになります。都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	(協定世界時)	SEL	+9	ソウル*
LIS	0	リスボン*	TYO	+9	東京*
LON	0	ロンドン*	ADL	+9.5	アデレード
MAD	+1	マドリッド	GUM	+10	クアム
PAR	+1	パリ*	SYD	+10	シドニー
ROM	+1	ローマ*	NOU	+11	ヌメア
BER	+1	ベルリン*	WLG	+12	ウェリントン
STO	+1	ストックホルム*	PPG	-11	パロパロ
ATH	+2	アテナス*	HNL	-10	ホノルル*
CAI	+2	カイロ	ANC	-9	アンカレッジ*
JRS	+2	エルサルバドル	YVR	-8	バンクーバー(一)
MOW	+3	モスクワ*	LAX	-8	ロサンゼルス*
JED	+3	ジェドダ	YEA	-7	エドモントン*
THR	+3.5	テヘラン	DEN	-7	デンバー*
DXB	+4	ドバイ	MEX	-6	メキシコシティ*
KBL	+4.5	カブール	CHI	-6	シカゴ*
KHI	+5	カラチ	MIA	-5	マイアミ*
DEL	+5.5	デリー	YTO	-5	トロント*
DAC	+6	ダッカ	NYC	-5	ニューヨーク*
RGN	+6.5	ランゴーン	SCL	-4	サンティアゴ*
BKK	+7	バンコク	YHZ	-4	ハリファックス*
SIN	+8	シンガポール	YYT	-3.5	セントジョンズ*
HKG	+8	香港*	RIO	-3	リオデジャネイロ
BJS	+8	北京*	RAI	-1	ライプザック
TPE	+8	台北*			

\* 受信機能対応都市 (MOW, HNL, ANC は条件が良ければ受信する場合があります。)  
 ※ この表は 2009 年 12 月現在作成のもので、この表の時差は協定世界時 (UTC) を基準としたものです。  
 ※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。